

ご意見・ご要望を  
お寄せください。  
info@otsu-jcp.net



検索 大津 共産党

## 大津市は市民生活を 守る役割を果たせ

11月28日から大津市議会通常会議が始まります。

越市長就任以降、行革・民営化が推進され、さらにガス事業の株式会社化や、会計業務の派遣委託、デイサービス事業の民間譲渡などが計画されています。これらは、市民サービスの後退につながるもので許せません。党市議団は市民のみなさんと力を合わせ、安心して暮らせる大津市の実現に取り組んでいきます。



## 学校・公民館・市営住宅…公共施設は市民の財産 削減ありきでなく市民主体の議論を

いま全国の自治体で、公共施設の再編や統廃合の問題が議論されています。大津市でも学校、幼稚園、市民センター、市営住宅をはじめとした公共施設を、30年間で面積、維持経費それぞれ15%の削減を目標とした計画が策定されています。そもそもは、政府が「人口減少社会」の到来などを理由に、公共施設の再編・統廃合を自治体に押しつけてきたのです。公共施設は、基本的な人権の保障や公共的必要性により、

また、税金でつくられた公共施設は、市民のものであり財産です。市は削減の押しつけではなく、住民自らが地域のまちづくりにつ

割は大きなものがあります。

効率化や生産性を優先するのではなく、地域ごとの特徴や事情を踏まえ、将来を見据えた検討が必要で

それぞれ目的をもって建設・運営されています。住民はこれらの施設を、自らの必要性やその時々に関心などに応じて利用し、成長・発達する権利を有しています。

私たちは日本共産党市議団は、市内どこに住んでいても安心して住み続けられ、生き生きと暮らせることを目指すべきと考えます。一人ひとりの暮らしを支え、地域の活性化や発展の拠点となる公共施設の果たす役割は大きなもの

効率化や生産性を優先するのではなく、地域ごとの特徴や事情を踏まえ、将来を見据えた検討が必要で

党市議団は、地域が抱えている課題をどのように解決していくのか、市民のみならずとも考えながら、住民一人ひとりが主人公のまちづくりを進めていきます。



### 11月市議会の主な議案

(日程は裏面に掲載)

- 補正予算案 (日程は裏面に掲載)
  - ・小中学校の大規模改修
  - ・高齢者・障がい者施設への防犯カメラなどの設置補助
  - ・児童公園の遊具の修繕費
  - ・市庁舎整備用地の調査設計費
  - ・富士見温水プール移転に伴う事業費
- 市民病院の独立行政法人化に伴う条例の制定
- 東部学校給食調理場(全国でもまれな巨大調理場建設計画)の土地取得

## 自衛隊員が殺し殺される 危険が現実

安倍自公政権は11月15日、南スーダンでの自衛隊のPKO活動について、戦争法(安保法制)に基づく「駆け付け警護」を任務とする閣議決定をしました。「駆け付け警護」は、自衛隊のためではなくても武器使用・武力行使ができるようになるものです。南スーダンでは現在も戦闘状態が続いており、



また、安倍政権はTPPの批准を急ぎ、慎重

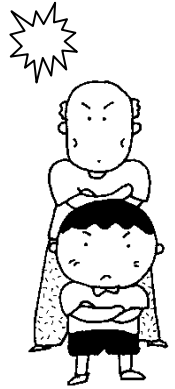
## 日本共産党市議団は南スーダンでの 「駆け付け警護」閣議決定の撤回を強く求めます

引き続き奮闘  
します。

亡国のTPPはNO!

# はり・きゅう・マッサージ施術費 助成廃止にストップを！

高齢者の健康増進と、施術者の経済的支援や社会的地位の向上を目的として実施されてきた、大津市の「はり・きゅう・マッサージ施術費助成事業」は、2002年に対象年齢が65歳から70歳に引き上げられ、昨年4月からは利用回数が月1回に、縮小されてきました。



助成制度そのものを廃止する計画を示しています。

介護予防の観点からも、その効果に期待が増す中で、元気で長生きしたいと願う市民に対する市の姿勢が問われます。

市民からは要望も高く、利用回数の削減に対しても中止の署名や請願が提出されました。市は市民の願いに背を向け、さらに、来年度末で

ぜひ、市民のみなさんの声を大津市に届けてください。党市議団も議会活動と連携させ、助成の継続を求め、奮闘します。

## 市民の命を守る健康保険制度に

### 国保をよくする会が大津市と懇談

10月、大津市の国保をよくする会が大津市との懇談を行い、党市議団も全員が参加しました。

国保料の引き下げや、市独自の減免制度の充実や、滞納徴収は実態をしっかりと把握し一律にしないことなど、9項目の要望を提出。医療・市民生活の実情も訴えて懇談しました。市からは、「保険給付が増えれば負担増はやむをえない」、滞納徴収については生活実態を把握して

## 来年度国保料の値上げ案発表 なんとしてもストップを！

行っていると言いながら、徴収困難者は収納課にまわして状況把握をしていないなど、例年通りの冷たい回答が多く、大きな前進は見られませんでした。市民の声を届け続けることが大切です。

11月の大津市国保運営協議会では、来年度保険料の4%値上げ案が示されました。市民生活に大きな打撃となることは明らかで、認めることはできません。

さらに、2018年度実施に向け、県が国保の運営主体となる広域化の準備が進められており、市独自の一般会計から国保会計への繰り入れや減免制度が認められなくなるおそれもあります。払える保険料への引き下げ、制度改善の実現へ、取り組んでいきます。

## 11月市議会通常会議の日程

- 11月 28日(月) 議案提案(請願提出・正午〆切)
- 12月 5日(月)~9日(金) 一般質問
- 12月 12日(月) 予算常任委員会分科会
- 12月 14日(水) 常任委員会
- 12月 16日(金) 予算常任委員会全体会
- 12月 19日(月) 特別委員会
- 12月 21日(水) 討論、採決

会場は大津市役所です。  
ぜひ傍聴にお越しください、議論をお聴きください。

\* 議員の質問、最終日の採決は、インターネットでもご覧いただけます。

## 医師会と市議会が意見交換会 率直な現場の声を市政に

11月10日、「大津市におけるがん対策について」をテーマに、大津市医師会と大津市議会の意見交換会が開催されました。



(写真右) 意見交換会で発言する岸本市議

医師会からは、がん予防の市の取り組み強化に期待することと併せて、「経済・学力・健康は、ほぼリンクしている。『貧困と格差が広がる中で、学校教育の中で健康について考えるきっかけとして、医師会が積極的に教育に関わりたい』と大津市にお願いましたが、現状では難しいと回答された」との報告がありました。市民の暮らしと健康

に、真剣に向き合う市政が求められます。そのほか、市民病院の独立行政法人化に伴う看護学校の存続や、大規模災害時の医療救護活動・防災訓練についてなど、有意義な意見交換となりました。今後の議会活動に活かしていきたいと考えます。

みなさんの  
声を届けて  
ください！

水道料金の値上げ NO、介護保険制度の充実、待機児童の解消…  
などなど、みなさんの願い・ご意見をぜひ市長にも。

「市長への提言箱」にアクセスできます→  
利用登録をしなくても意見等が送れます。



◆市役所 〒520-8575 滋賀県大津市御陵町 3-1  
・秘書課 電話：528-2700 FAX：521-0428 メール：otsu1002@city.otsu.lg.jp